



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 “Be Agents of Change” [変革の担い手になろう] 押し寄せる挑戦に応えるために
 アジア会長標語 “New thinking New action!” [新たな思考で、新たな行動を!]
 西日本区理事標語 “Serve as a bridge for the future” [未来に架ける橋]
 中部部長標語 [高めようリーダーシップ 築こうネットワーク]
 クラブ会長標語 「ワイズスピリットと個性を生かして地域へ出よう!!」

2004年5月号

＜今月の聖句＞

だから、明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦労は、その日だけで十分である。

[マタイによる福音書 6章34節]

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2004年5月例会ご案内

◎第一例会

と き : 5月15日(土)
 ところ : 美杉村
 時 間 : 詳細は別途
 ドライバー : 坂口
 「恒例のアマゴに集う会」
 当日はバスを準備しますので、出欠は
 必ずドライバーまで連絡してください。

◎第二例会

と き : 5月27日(木)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00～

◎その他

1. 筭ミーティング
と き : 5月3日(月)
ところ : 三井邸
2. 釣り大会
と き : 5月30日(日)
ところ : 詳細は別途
3. 西日本区大会
と き : 6月12日・13日
ところ : 加賀市文化会館

4月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(4月)	
	在 席 者	16名	第 1 例 会	14名	当 月 ・ 切 手		ニコBOXノート	
	例会出席者	15名	第 2 例 会	11名	当 月 ・ 現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	94%	部 会 他	名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

4 月第一例会報告



「映像でワークキャンプを記録したことには皆さんびっくりしませんでしたか?！」

今回ワイズの方々のご協力を得て、南山ランチにて合同例会「フィリピンワークキャンプ報告会」を開催致しました。南山ワイズの方々がどうやって例会の準備をされて、どんな雰囲気で行なっておられるかを拝見させていただいて、私としては大変参考になりました。南山ワイズ会長の加藤さんもお話をされていた通り、年に一度くらいは合同例会を行ない、交流を図る事も良いと思いました。南山ワイズの方々、ありがとうございました。



キャンパーを紹介する団長

さて、ワークキャンプは「グランパスワイズが支援してゆこう」と、私が会長の時に始めさせて頂いた経緯があり、ワークキャンプのOB会やホームページも作らせて頂いています。ですから今回は、団長やキャンパーの味わたった感動を共有できた気がし、個人的にはとても有意義な報告会でした。映像で残されたのも大変画期的な試みで、共感を受けました。

しかしながら、ここからは少々個人的な意見を言わせて頂きますが、フィリピンワークキャンプも20回を越え、変わる時期に来ていると思われます。

内容は今回の報告を聞く限り、今のままでも

大変良いものだと思います。しかし、他のプログラムでインドやアフリカなどは多々有り、フィリピンにおいては、それなりに物的に充実をしてきている中で、フィリピンワークキャンプの新たな目的を探していく必要があるのではないかと考えます。

例えば以前坂野さんや、佐藤さんと話をしていたのですが、自閉症や知覚障害のある人を一般キャンパーに混じってワークキャンプを行なうなどの案が出ました。フィリピンワークキャンプの現状を見ているとどうしてもワークからは程遠く見えるからです。勝手な意見だとは思いますが、グランパスやOB、YMCAの方々の協力を得て、ワークキャンプが末永く続く事を望みます。

阿部 一雄



説得力のある動画による活動報告

第二例会報告

4 月第二例会記録

日時：4月22日（木）19時より

場所：かわちどん

出席：三井、早川、荒川、坂野、坂倉、下村、佐々木、服部、吉田（正）、吉田（一）



鈴木さんにはお世話になりました

4 月第二例会は、これまでお世話になった鈴木

連絡主事の勇退に伴う壮行会および新連絡主事徳田さんの歓迎会。名古屋クラブ崔さん経営の焼肉店「かわちどん」にて開催しました。新連絡主事徳田さんの紹介は別項を参照していただくとして、鈴木さんは就任以来我がグランパスの活動に深く関わり、行動を共にしてきました。

連絡主事という枠を超えグランパスメンバーとして議論し、各プログラムには積極的に参加し我がグランパスの貴重な戦力でした。

しかし、議論の中心がYMCAに及べば辛い立場になったのも事実でしょう。YMCAの過去を背負った先輩の言葉にはそれなりの重みは感じたでしょうが、それが何なんだと言いたかったことも事実でしょう。しかし持ち前の我慢強さと切り替えの早さ、要はフトコロの深さでイヤな顔もせずワガママなグランパスメンバーに接していただけたことに感謝します。



新旧連絡主事を囲んで

今後は主夫になられるとのこと。これには少し説明が必要ですが、要は「新しい家族のあり方を模索する」と私は理解しています。何と云うのか、理想とする家族観とか、私から見て羨ましい生活観とか云々・・・詳細はいつか鈴木さんから直接聞くこととしましょう。

しかし、残念ながら鈴木さんはこの機にグランパスを退会されます。でも今後は会友としてブリテンには（主夫としての）近況を報告してくれることでしょう。

最後に、鈴木さんご家族のご健康とご多幸をお祈りして報告を終わります。
鈴木さん、ありがとうございました。

※ せっかくです。スペースがあるので、ついでにグランパスメンバーの元気な顔も見てください。

第一の席



服部ファミリーと鈴木連絡主事

第二の席



三井兄、下村姉、佐々木兄、徳田新連絡主事

第三の席



坂野兄、早川兄、坂倉兄

第四の席



吉田（一）兄、吉田（正）会長、佐藤兄

そして、カメラマンの荒川でした。

あさは採れたか潮干狩り

ファミリープログラム「潮干狩り」記録
日時：4月18日（日）10時頃より
場所：河和海岸（戸塚ヨットスクール前）

今年は国際子供学校の日程が合わず、グランパスのみでの潮干狩りとなりました。収穫は例年に比べやや少ない結果となりました。ここからは、文字に替えて絵での報告とします。

10:00 河和海岸到着



シーズンに入るも静かな海岸

10:30 潮干狩り開始



今回も早川兄のパワーは衰えを知らなかった

11:00 潮干狩り継続



加藤コメット&早川コメットの語らい

加藤コメ：このアサリ歩いとるぞ
早川コメ：違うわ、ヤドカリだぞ

11:30 食事準備



新鮮な食材でお腹も満足。坂口兄に感謝

12:00 会食



あさりの収穫談義に花が咲く

14:30 解散 お疲れ様でした。

第二回 フリーマーケット

超激安フリーマーケット開催！！



お客さんは若いお母さんが主流

YMCA本館ロビーにて二回目のフリーマーケットが開かれました。

価格は前回よりもさらにお得な100円均一が増えて目玉商品が多数あり 売れ行き好調を期待したのですが、なかなか…。それでも2時か

ら5時までの間に おもちゃは水泳教室帰りの
子どもの手に タオルなどもなくなり なんと
か今回も無事に終了しました。

メネットとして参加した私の感想は、今回は
前回よりメンバー（坂口さん、荒川さん、服部）
も少なくてさびしい感じがしました、やっぱり
にぎやかなほうが・・・？ メンバーの都合が
悪いならメネットやコメントの手も借りてもい
いのでは？

服部メネット



お買い上げありがとうございます。

自 己 紹 介



少し赤いのはシャイではなくアルコールのせい

鈴木一弘さんの後任として、大阪 YMCA から
来た徳田望です。

大阪 YMCA では、みなとYMCAで地域活動委
員会をとおして大阪ヴェクセルワイズメンズの
みなさんと、YMCAの会員や港区地域の住民
の方を対象としたウォーキングプログラムを昨
年より始めていました。

YMCAに入職した動機は青少年教育団体で
あることや国際的な広がりがある（国際プログ

ラムに関わりたかった）ことによりますが、今、
振り返ると最初に思っていた希望は適えられた
と思います。最初に勤めた滋賀 YMCA では、南
インドのアジアスタディツアーを担当して、イ
ンドには幾度も訪問しました。この時、現地で
世話になったエグバート・サムラジ氏は、後年
インド YMCA 同盟総主事になりました。

京都 YMCA では、京都市青少年活動センター（京
都市ユースサービス協会）に出向し、総務と国
際交流プログラムを担当しました。

大阪 YMCA では、大阪市の誘致を受けて外国人
子弟を対象としたインターナショナルスクール
（大阪 YMCA インターナショナルスクール）の
開校準備と開講後の運営に携わりました。

名古屋 YMCA では、イングリッシュ・スクー
ルを担当します。社会状況の変化と共に、YM
CAにおいても、従来とは違ったコンセプトを
持ったプログラムの提供が求められています。
みなさまの知恵とご協力をお願い申し上げる次
第です。

04～05年度役員（案）

かねてから懸案事項の次年度役員について、松
原時期会長より案が提示されました。（2月の総会
で承認済み）

会 長	：	松原 誠
副 会 長	：	佐々木 忍
書 記	：	三井 秀和
会 計	：	早川 政人
会計監査	：	吉田 一誠
E M C	：	服部 庄三、阿部 一雄
YMCAサ	：	山口 一徳、井川 幸吉、 坂口 功祐
交流・IBC	：	三井 秀和、服部 庄三
B F	：	吉田 一誠
地域奉仕CS	：	佐藤 壽晃
プログラム	：	下村 明子、坂野 清治
広 報	：	坂倉 洋
ファンド	：	早川 政人
ブリテン	：	荒川 恭次、坂野 清治
直前会長	：	吉田 正
連絡主事	：	徳田 望

中部ホームページ：<http://www.ys-chubu.jp>